

政和クラブ
南 賢治 議員

平成27年1月に屋内 温水プール建設検討 委員会が基本構想を 報告

問 施設管理・運営および
学校利用の考え方と方向性、
それぞれの進捗状況は。

答 **町長** 現時点で考えられ
る整備手法として、3つ考
えている。1つ目は、従来
の公設公営方式。2つ目は、
民間活力を導入した公設民
営方式。3つ目は民設民営
方式である。

これらの手法により事業
費、事業期間、資金調達な
どで大きく変わってくる。
今年度の委託業務の目的
は、民間活力導入の場合の
概算事業費、課題などを調
査し、費用・条件・効果な
どを比較検討し、整備手法
を決定する。

施設の諸条件と、想定概
算費用を実績のある民間業
者に11月頃に提示する。そ
の後、効果および課題を整
理・評価し、今年度末には
決定したいと考えている。

施設管理・施設運営・学
校利用の考え方と方向性に
ついては、来年度以降の作
業となる。

問 建設費用と維持管理費
は、総額でいくらを想定し
ているのか。

答 **町長** 他市町の施設の例
では、建設費用は、鉄筋コ
ンクリート造りで、一平方
メートル当たり45万円から
50万円程度、総額約15億円
から20億円、維持管理費は、
一平方メートル当たり3万
円程度が平均的である。

問 これ以上の資材高騰な
ど、先の財政を考えて、箱
物をやめるのもひとつの考
えと思う。

建設費用の20億円を人口
約4万2000人で割ると、
住民一人当たり4万7600
円の負担となる。これは、
利用する人も利用しない人
もすべての住民の負担金額
である。4人家族なら、一
世帯約20万円の税金を負担
することになる。すべての

住民が納得することは無理
かもしれないが、せめて7
割以上の住民が納得できる
ような施設にすべきだと思
うが考えは。

答 **町長** 建設資材の高騰は、
とても心配である。住民の
費用負担については、長い
目でみていきたい。
住民一人当たり約5万円

の負担との話があったが、
10年経てば50000円、20
年経てば250000円の計算
になる。

※他に「知多武豊駅東土地
区画整理事業の進捗状況に
ついて」「野菜茶業研究所
の土壌汚染による町民なら
びに町におよぼす影響と原
因について」の質問。



■どうなる?名鉄知多武豊駅東



きずな
青木 信哉 議員

子ども議会を 定期的には 武豊町の周年事業として検討する

子ども議会で、「今後、検討する」「要望していく」とした答弁についての対応は

問 「武豊町内に時計の設置を」については。

答 健康福祉部長 児童遊園を併設している児童館の時計の位置を変更して、外から確認できるようにした。

答 建設部長 地域交流センターの建物南側外壁に時計を設置する予定である。

また、富貴西側第2号公園内に屋外時計の設置を検討している。

問 「熱中症対策で、学校内に水飲み場の設置を」については。

答 教育部長 他に優先して整備しなければならぬものがあるため、しばらくは現在の熱中症対策を継続していきたい。

問 「毎月10日を『ありがとうの日』にする取り組みを」については。

とついでに「あいつ・運動」として「あいつ・あんぜん・あんしん」に「ありがとう」を加えて運動を進めている。

答 教育部長 「3Aプラス1運動」として「あいつ・あんぜん・あんしん」に「ありがとう」を加えて運動を進めている。

問 「実習室の新設や土日の勉強会の開催を」については。

答 教育部長 昨年の2学期以降、中央公民館の視聴覚室を開放し、多くの生徒に利用されている。

土日の勉強会開催は、科目の選定、教える人と場所の確保など、課題が多く、今後、研究していく。

問 「衣浦小学校前の横断歩道に信号機の設置を」については。

答 総務部長 警察に押しボタンス式の信号機設置を要望した結果、道路の状況により、信号待ちの車両への追突事故の原因となるため、

設置は不可能であると回答があった。

今後の子ども議会は

問 子ども議会を定期的には開催する考えは。

答 教育長 周年事業として教育委員会より各学校へ提案したもので、6小中学校

全体で取り組み、学習の場としてほしいとお願した。スマイルネットワークが中心となり、企画・運営がなされ、良い事業であったので、周年事業として調整していく。

※他に「子ども・子育て支援事業計画について」の質問。



■平成26年8月22日の子ども議会の様子



武豊クラブ
岩瀬 計介 議員

問 武豊町ごみ処理 基本計画策定は

答 答申を受け計画の策定が完了

武豊町内に2市3町で建設が予定されている知多南部広域環境センターの供用開始が、平成34年4月1日とされている。

基本計画策定は

問 武豊町ごみ処理基本計画策定状況は。

答 生活経済部長 循環型社会の形成に向けて、平成27年度から36年度までの10年間の本町のごみ処理について基本的な方向性を示すもので、「住民アンケート調査」「ごみ減量から武豊町の未来を考える町民会議」「計画案の策定」作業を実施した。

武豊町環境保全対策審議会へ諮問し、審議会より取りまとめられた意見・要望について答申を受け、計画の策定が完了した。

分別収集の見直しは

問 ごみ分別収集の見直しについての状況説明を。

答 町長 見直し案の内容は、回収回数を月2回から月1回へ減らし、分別当番の負担軽減策として、当番をシルバー人材センターへ委託する。各区へ説明し、おおむね見直し案に賛成の意向で、来年1月からの実施に向けて調整作業に入った。



■武豊町ごみ処理基本計画

町内10保育園の今後は

問 町内に10園ある保育園では町民の多様なニーズに対応して保育を行っている。今後も変わりなく進めていくのか。

答 健康福祉部長 少子高齢化が進む中、多様化する家族形態や就労形態は、新たな保育ニーズを生みだすとともに、時代に合った保育サービスのある方が求められる。的確、適正な事業の推進に努める。

保育園等整備計画の中での統合について

問 保育園等整備計画で、2園(竜宮保育園平成29年・わかば保育園平成33年)は、園児数の減少状況により、統合などを検討するとあるが、その言葉が先行して入園希望者が減っているのでは。

答 町長 統廃合を行った多賀保育園では、発表後6年から7年かかった。小規模な園には小規模なりにメリットがあると園長先生にも聞いている。
町全体の状況を勘案しながら進めていくが、平成29年からいきなり統合するといった選択肢は考えていない。



■武豊町保育園等整備計画



公明党議員団
甲斐 百合子 議員

ソーシャルワーカーの採用を

スクールサポーターが担っている



■小学校の授業風景

不登校対策は充分か

問 武豊町の不登校児童・生徒は何人か。

答 **教育部長** 平成26年度では、小学生10人、中学生58人であった。今年度6月末では、小学生5人、中学生29人となっている。

問 学校内外の関係機関との連携協力のためのコーディネートを行う、スクールソーシャルワーカーが必要であると考えるがどうか。

答 **教育部長** いじめ不登校対策協議会、地域連絡会、専門部会などを組織し、対策会議の開催や情報の共有など、さまざまな形で連携強化している。

問 指導主事やスクールサポーターが、スクールソーシャルワーカーの職務も担っているため、現時点では考えていない。

答 **教育部長** 今後の研究課題であるが、継続的な人材確保などの課題がある。当面は、現在行っている施策を充実していく。

問 町民協働で学習支援ボランティアができれば、会場提供などの支援はできるか。

答 **教育部長** できるだけ協力していきたい。

同報無線の活用を

問 通報を聞き逃した場合、情報を得る方法は。

答 **総務部長** 同報無線でお知らせした情報は、メールサービスでも配信している。電話(72) 1140でも音声録音で確認できる。

問 その方法は周知徹底できているか。

答 **総務部長** 広報や全戸配

布した防災ガイドブックにも掲載しているが、周知方法を工夫していきたい。

問 暴風警報などの解除や地域のイベント告知、空き巣などの注意喚起など、もっと活用してはどうか。

答 **町長** 時間帯も考慮しつつ警報解除のお知らせも行っていく。同報無線は、町民の生命と財産を守るという観点から緊急性、重要性を勘案し、放送していく。



■同報無線の屋外拡声機